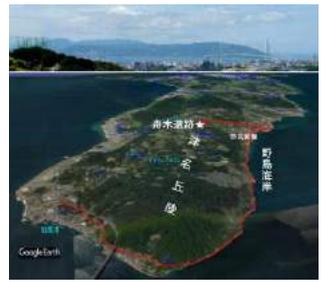


「国生み神話の島淡路島」から「国生みの島 淡路島」へ

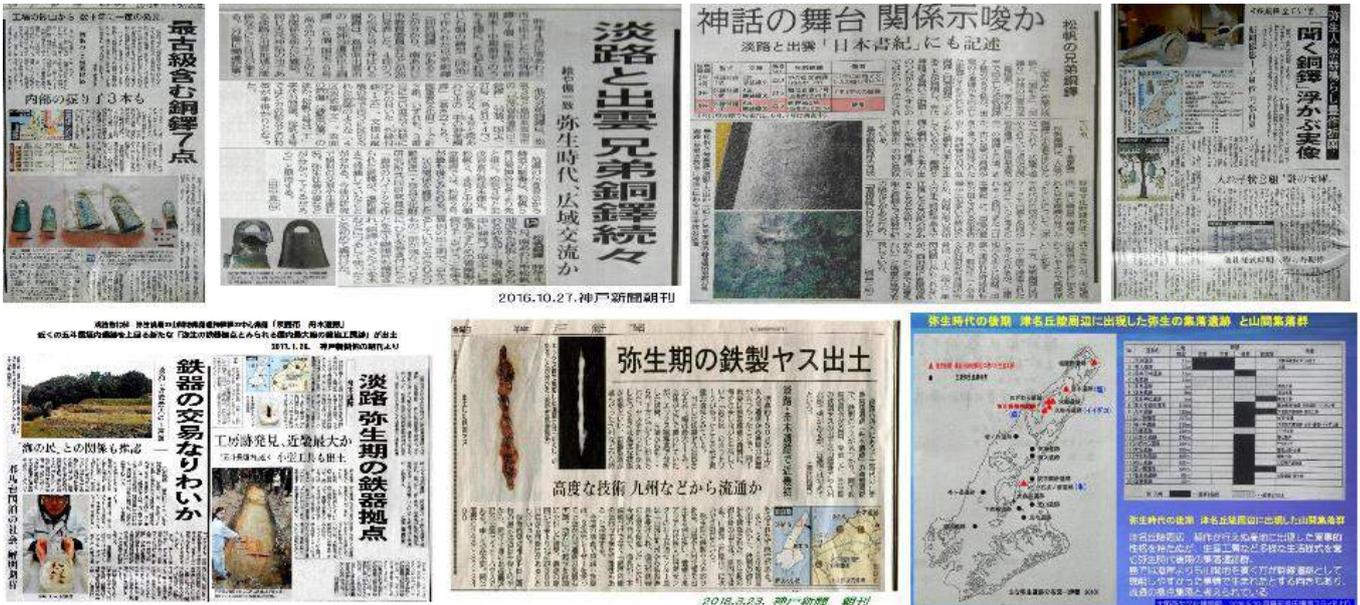
弥生時代後期 淡路島北部中央津名丘陵に 鉄器加工・製塩などの生産工房を有する山間地集落群が出現
 淡路島の海人たちが 畿内・ヤマトに 先駆けて先進的な鉄器文化持ち込み、日本の国造りに貢献した。
 津名丘陵の山間地集落群の中心「舟木遺跡」現地探訪 2018.8.29.



淡路島の実像に興味津々 特に淡路島の海人の里や淡路島の山間地集落群の展開された津名丘陵。
 その山間地とはどんな場所なんだろうか？ 舟木遺跡の現地も確かめたい。
 やっぱり現地を歩かねばと気になりながらも遅れていた淡路島の北西部
 野島海岸・津名丘陵の舟木遺跡周辺を訪ねました。

1. 淡路島の西北部の狭い海岸に点々と続く野島海人の郷「野島」
 弥生後期の製塩工房 舟船神社遺跡 淡路市野島大川海岸
 2. 弥生後期 鉄器など生産工房を持つ淡路島山間地集落群の中心 交易拠点「舟木遺跡」
 野島海岸を見晴らす津名丘陵の頂上部 樹木に包まれた古代から続く淡路市舟木集落
- 【参考】インターネット検索 & Iron Road 資料整理
 PDF 「国生み淡路島の実像-津名丘陵山間地集落群の中心集落 舟木遺跡概要-」

国生み神話の淡路島が 卑弥呼の時代から古墳時代の日本の国造り謎を解き明かす？
 卑弥呼・大和連合諸国の流通・半島交易の拠点が淡路島に？ 国生み神話が現実に



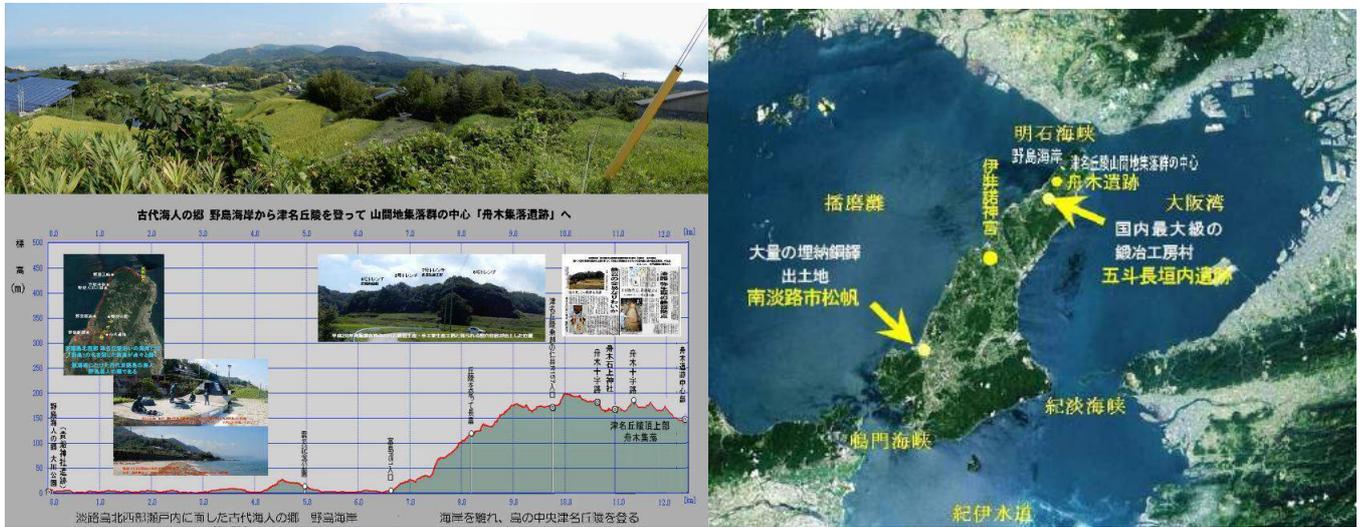
「国生みの島 淡路島」 記紀神話は国生み神話の最初に淡路島を挙げる。

また 淡路島北部の津名丘陵周辺からは、弥生中期から後期にかけての大規模な鍛冶工房跡である「五斗長垣内遺跡」。さらに瀬戸内を見晴らす津名丘陵の上には 舟木遺跡を中心とする鉄器加工や製塩・干イダコなどの生産工房を持つ山間地集落群が展開していたことが、明らかになってきた。

一方、淡路島南部の三原平野からは弥生時代の終焉を告げると言われる大量の埋納銅鐸（松帆銅鐸）が出土した。朝鮮半島の鉄素材の確保と流通支配が最も重要 だった日本の国造り（国生み）の時代を読み解く重要な発掘が「国生みの島、淡路島」で相次いでいる。

国生み神話はあったものの、ほとんど注目されてこなかった淡路島ですが、

「卑弥呼の時代から初期ヤマト王権への転換を読み解く鍵を握っている」と今にわかにならぬ淡路島に注目が集まっている。



多くの人たちの目は「国生み神話」や「卑弥呼と初期大和ヤマト王権」や「松帆銅鐸」に向いているが、これらの事象が生まれた淡路島の実像をもっと具体的に知りたい。

津名丘陵の山間地に展開された鉄器加工や製塩など生産工房村群とその中心舟木遺跡は淡路島の海人たちの生業・交易をうかがわせ、今 淡路島の海人たちの役割を大きくクローズアップするとともに、淡路島で出土した鉄器工房の実像にも新たな光をあてる。

この時代 鉄素材を中心とした半島交易は 卑弥呼の邪馬台国・大和王権の生命線

「淡路島での鉄器加工や製塩・特産品の生産工房 そして航海術に優れた海人たち」

半島交易の中心的な担い手が「淡路島並びに淡路島の海人たち」との構図が注目される。

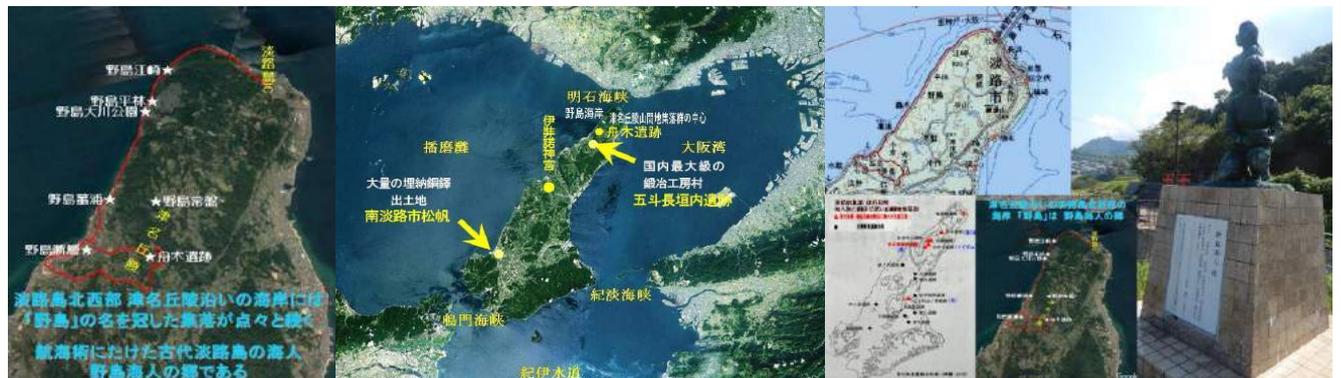
まさに 「国生み神話の島から 国生みの島」へ 淡路島の姿が変貌する。

文字記録のない謎に包まれてきた卑弥呼・初期大和王権の時代、まだ 鉄素材を製造できぬ日本の国造り 具体的な実像がよくわからぬ鉄の時代の謎解きのkey が淡路島にあるかもしれぬ。

現地をしっかりと歩かねば。。。。。

是非歩きたいと思いつながら行けなかった舟木遺跡へ

中央を南北に津名丘陵が走る淡路島北部 西に瀬戸内の海が広がる野島海人の郷 野島海岸から東に見上げる津名丘陵の山間地 舟木集落遺跡。好奇心と興味を頭にいっぱい詰めて訪ねることに。



◎ 津名丘陵が走る淡路島西北海岸には「野島」と頭につく郷が転々と続き、古代航海術にだけた「野島海人」の里という。また、淡路島南部にも三原の海人がいたと聞く。航海術にだけ、朝鮮半島・日本各地と交易する淡路の海人たちの初期ヤマトとの密接な関係が「記紀」に記載されている。

瀬戸内から朝鮮半島へ航路をつないだこの海人たちの活躍が畿内へ鉄器や製塩他の先進技術・文化をもたらし、暮らしを変えていったに違いない。

(淡路島の「国生み神話」の原型も海人たちの伝承を初期大和王権が取り込んだとの説もある。)

◎ 背後の丘陵には 海人と密接な関係を示す鉄製漁具などの鉄器加工・製塩・干イダコなど生産工房を営む山間地集落群が出現する。その中心が野島海岸背後丘陵の頂上部に出現した舟木集落遺跡である。生産工房の先進技術・文化は淡路の海人たちが、畿内に先立って持ち込んだのではないかと

「舟木遺跡を中心とした山間地集落遺跡群は海人たちの交易拠点」との姿が浮かび上がってきている。

◎ 「淡路島の国生みと関係する」と注目を集める鉄器加工・鍛冶工房。畿内ではまだ鉄器が広く普及していない時代であり、出土品の主は漁具などの小さな実用鉄器で、武器は出土していない。常々頭にある淡路島対岸の六甲の山裾の高地性集落会下山遺跡からは鉄鏃などの武器が出ており、鉄器工房の性格を考える上で、今後重要なポイントになるのではないかと・・・・・・・・。

「国生みの島」淡路島の発掘調査は津名丘陵 舟木集落遺跡も含め、まだほんの一部である。これから何がでてくるのか 期待いっぱい。そんなこともあって、是非現地をしっかりと歩きたい。国内最大級の鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡の出土以来 何度もでかけたこの淡路島北西部沿岸の丘陵地ですが、五斗長垣内遺跡以外に山間地集落遺跡周辺を歩いたこと無し。また 野島の海岸もいつも海を眺めながらバスしてきた場所。

国内最大級の鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡の出土以来 何度も訪れた淡路島、和鉄の道・Iron roadにも淡路島の探訪記録掲載していますが、いずれも断片的で淡路島の実像に迫れず。

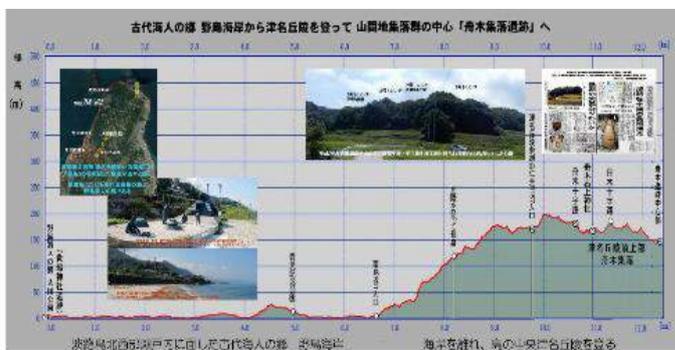
余り頭になかった「野島海人の郷」や「津名丘陵舟木遺跡周辺」をしっかりと歩きたいと期待をつらせ、この夏の終わりに 淡路島西北部の野島海岸から津名丘陵の頂上部の舟木集落へ出かけました



野島海岸を見降ろす津名丘陵頂上部の舟木集落沿って広がる弥生後期の山間地集落群の中心 舟木遺跡

【現地探訪 Photo 抜粋】

国生みの淡路島 津名丘陵の山間地集落群の中心【舟木遺跡】現地探訪 2018.8.29.
 古代淡路島の海人の郷 野島海岸から津名丘陵を登って 弥生後期の山間地集落群の中心舟木遺跡へ



1. 瀬戸内を見晴らす古代の野島海人の郷 淡路市野島大川公園 古代の貴船神社製塩遺跡
野島大川の海岸の遺跡跡に復元された古代の製塩と野島海人像
2. 野島海岸 北淡震災記念公園より東の津名丘陵を登り、丘陵の上部「舟木集落」へ
3. 国生みの時代 津名丘陵の頂上部の山間地集落群の中心だった「舟木集落」
4. 今なお残る「女人禁制」の舟木石上神社（古代の祭祀場 舟木石神座）
北緯34度32分の線 春分&秋分の日に太陽が通る「太陽の道 日の神信仰」の一番西の端の磐座
林に包まれた磐座の後側にも幾つも巨石・石組があり、2000年を経る今も守り継がれている祭祀場
5. 海人たちの交易拠点 生産工房を持つ山間地集落群の中心【舟木遺跡】
6. 舟木集落から真っ直ぐ西の野島海岸へ下る

1. 淡路市野島大川公園 古代の貴船神社製塩遺跡

「瀬戸内を見晴らす古代の野島海人の郷 野島大川」の海岸の遺跡跡に復元された古代の製塩と野島海人像



野島の浦に位置する古墳時代から奈良時代にかけての製塩遺跡。熱効率の良い石敷炉が発見され、大量生産した塩は王権にも供されたと考えられる。日本書紀に登場する「野嶋の海人（あま）」の活動拠点とされ、現在は海人が生業とした土器製塩の様子をモニュメントで 見ることができる。 (淡路島 日本遺産 貴船神社遺跡 <http://kuniuni-awaji.jp/heritage/16kifune/> より)



2. 野島海岸 北淡震災記念公園より 東の津名丘陵を登り、丘陵上部の舟木集落へ



津名丘陵の山裾がすぐ横に迫る一本道 海岸道路を南の野島北淡震災公園へ 反対側には津名丘陵の山並みがみえる



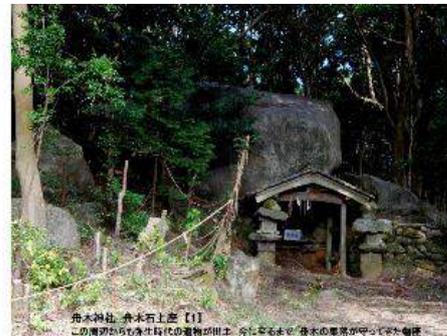
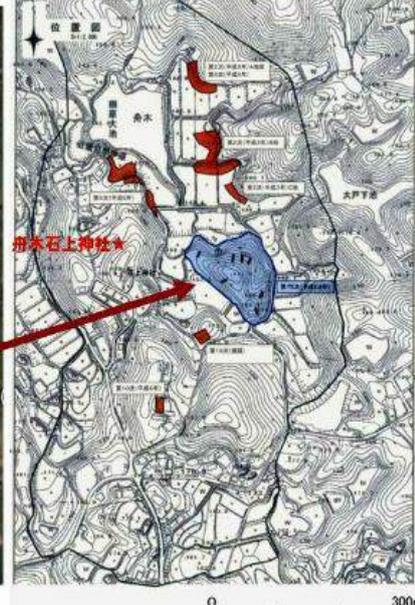
車のナビ通り、南の富島から東へ県道71号に入り、津名丘陵の山腹を斜めに登り、通って、津名丘陵を登って、長島の集落から丘陵の最上部、仁井の集落から北へ丘陵の最上部を北に走る県道157号を舟木集落にゆく 9:55



3. 国生みの時代 津名丘陵の頂上部の山間地集落群の中心だった「舟木集落」



舟木遺跡の位置と遺跡エリア 現在はすべて埋めもどされ、遺構は見られないが、舟木集落の廻り所 舟木神社へ行き、平成28年度発掘調査で鉄器工房が出土した丘周辺へ行く道を探す



陽西国につながる瀬戸内と東の大阪湾から畿内そして大和へつながる淡路島の位置が海人の存在と相まって この山間
淡路島の中央を南北に連なり炉、海岸に迫る津名丘陵 そして 丘陵を乗越せば簡単に反対側に出来る。
まさしくこの乗越の位置にある舟木遺跡。交通路の要衝の位置にあり、海岸をたどるのが古代の幹線道の固定観念が覆
る。津名丘陵の上は今も温暖な気候を利用した田園がひろがっている。今回は津名丘陵の東側へは乗越さなかったが、
東側も今は田園地が広がる豊かな地。そして 丘陵の上を南北に明石から鳴門へ本四連絡道が貫いている。
国造りの時代にも津名丘陵の上を幹線道路が貫き、それらと海岸をつなぐ道路網があっても何ら不自然
でないとおもえる。舟木遺跡と山間地集落群はそんな視点も教えてくれる。

6. 舟木集落から真っ直ぐ西の野島海岸へ下る



舟木集落から、津名丘陵をまっすぐ西の野島へ
集落を抜けて急な坂道を下りました 2018.8.29.



舟木集落の下へ、急な坂をジグザグに下る 2018.8.29.
野島から津名丘陵を眺めに途中まで登ったところだった



野島の上の谷間、ジグザグの坂道の上の津名丘陵の麓上側にある舟木集落を眺める【2】
2018.8.29. 11:05

卑弥呼・初期大和連合の国造りの始まり

畿内で 先駆けて鉄器文化を持ち込みにほんのくにつくりで役割を演じたとみられる
淡路島 国生み神話の実像が見えてきた。

巧みな航海術を持つ淡路島の海人たちが淡路島山間地に鉄・塩などの生産工房を持ち、
広く交易拠点として活躍し、日本の国造り「国生み」に役割を演じたろう。

また、この舟木集落の中心にある舟木石上神社・舟木石神坐（磐座）が、
女人禁制として今尚祀られているのを知り、びっくりする。
卑弥呼のイメージもだぶらせ、思いつきかもしれませんが、
国生み神話とこの集落の結びつきにも思いを馳せています。

弥生後期の津名丘陵に五斗長垣内遺跡に続く鉄器工房の出土に是非とも訪ねてみた
かった舟木遺跡。うれしい津名丘陵の山間地集落の中心 舟木遺跡探訪となりました。

明石大橋を渡りながら 2018.8.29. Mutsu Nakanishi



卑弥呼・大和連合諸国の流通・半島交易の拠点が淡路島？ 国生み神話が現実に
津名丘陵の山間地集落群の中心【舟木遺跡】探訪 2018.8.29.

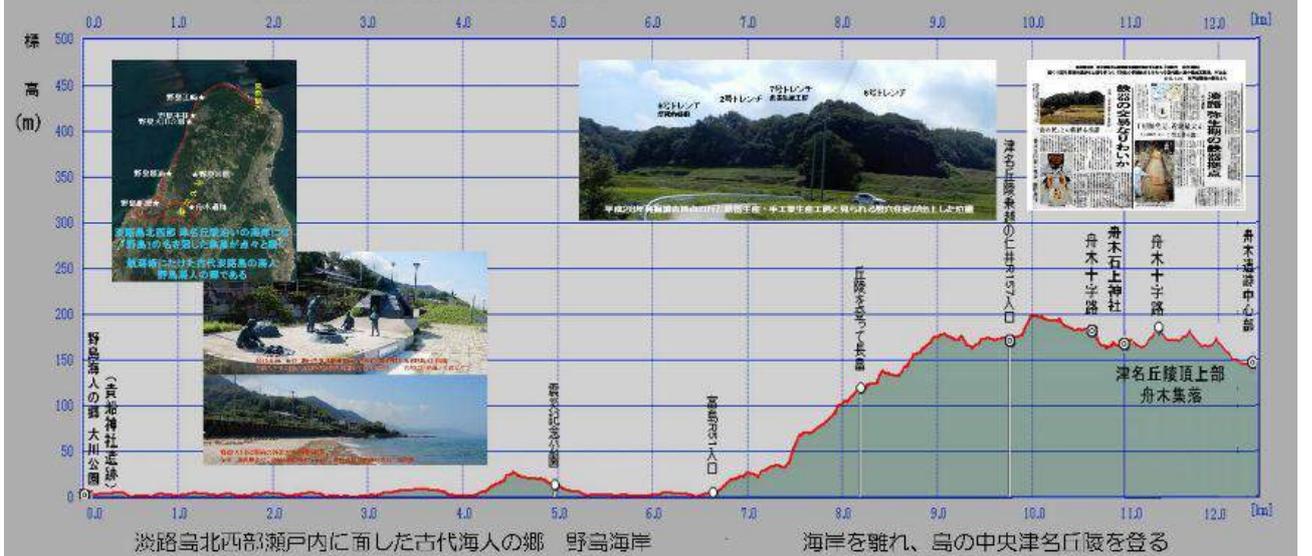
国生みの島 淡路島 弥生後期の淡路島北部の津名丘陵
海人族と密接な鉄器加工・製塩などの生産工房を持つ山間地集落群が出土

毎日 明石海峡越しに眺める 淡路島 津名丘陵
国生みが現実に!!
でも 調査はまだ これから 楽しみにしています

2018.9.5. Mutsu Nakanishi



古代海人の郷 野島海岸から津名丘陵を登って 山間地集落群の中心「舟木集落遺跡」へ



【 参考資料 書き写し引用資料・図表 & インターネット検索 】

◆ 弥生時代後期 淡路島山間地集落群とその中心 舟木遺跡 参考図 ◆

弥生時代の後期 津名丘陵周辺に出現した弥生の集落遺跡 と山間集落群

No.	遺跡名	丘地 (標高)	時期				特徴
			前期	中期	後期	終末期	
1	天神遺跡	15m					大塚系黒石片、石包丁
2	横入遺跡	10m					木片
3	指本下林遺跡	17m					
4	阿波遺跡	10m					
5	宮島遺跡	8m					壱岐土器
6	壱田遺跡	8m					壱岐土器
7	鳥船神社遺跡	8m					壱岐土器
8	五斗長垣内遺跡	200m					壱岐土器・鉄器・赤色土器・イダコ壺
9	舟木遺跡	180m					大型壱岐土器・壱岐土器
10	山ノ神遺跡	187m					古石・鉄器
11	神ノ平遺跡	210m					大型壱岐土器・壱岐土器・イダコ壺
12	穴畑遺跡	260m					イダコ壺
13	久野々遺跡	270m					壱岐土器
14	おぎわら遺跡	260m					ヤリガンテ
15	大塚遺跡	106m					壱岐土器・土器
16	行免形遺跡	185m					壱岐土器
17	栗山遺跡	122m					大型壱岐土器
18	尾ヶ岡遺跡	130m					壱岐土器
19	壱岐西遺跡	60m					大型壱岐土器
20	壱岐東遺跡	40m					壱岐土器

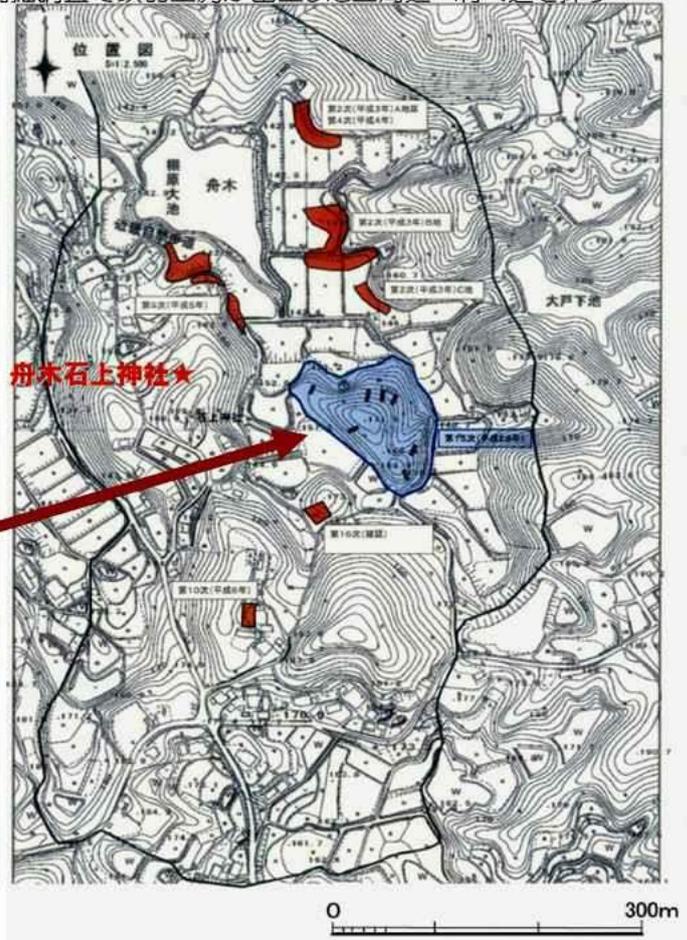
注：凡例 ●●●遺構を復出 ○○○遺物が出土

弥生時代の後期 津名丘陵周辺に出現した山間集落群

津名丘陵周辺 稲作が行えぬ高地に出現した軍事的性格を持たぬが、生産工房など多様な生活様式を営む弥生時代後期の集落遺跡群。
島では海岸よりも山間地を貫く方が幹線道路として機能しやすかった事情で生まれたとする向きもあり、流通の拠点集落と考えられている

大阪弥生文化博物館 2016.5.29.伊藤幸幸氏講演スライドより

舟木遺跡の位置と遺跡エリア 現在はすべて埋めもどされ、遺構は見られないが、舟木集落の掘り所 舟木石神社へ行き、平成28年度発掘調査で鉄器工房が出土した丘周辺へ行く道を探す



◆ 和鉄の道・Iron road 「国生みの淡路島」関連の主要記事リスト ◆

1. 卑弥呼の時代を解き明かす? 淡路島弥生後期の大山間地集落群淡路市舟木遺跡
弥生期の鉄製ヤスガ出土 海の民や北部九州とのつながりを示す? 神戸新聞より 2018.3.23.
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/2018iron/18iron03.pdf>
 2. 淡路島弥生時代の鉄器拠点「淡路市 舟木遺跡」鉄器の交易をなりわいか?
近くの五斗長垣内遺跡を上回る新たな「弥生の鉄器拠点 国内最大級の鍛冶工房跡」が出土
■ HTML : <http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/iron13/1702funaki00.htm>
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017iron/17iron01.pdf>
 3. 大阪弥生文化博物館 2016 年春季特別展第 3 回考古学セミナー
淡路市教委 伊藤宏幸氏講演「淡路島 五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産」
聴講 まとめ by Mutsu Nakanishi 2016. 5.28.
■ HTML : <http://www.infokkna.com/ironroad/2016htm/iron12/1607awaji00.htm>
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2016htm/2016iron/16iron07.pdf>
 4. 淡路文化資料館 淡路市教育委員会 伊藤宏幸氏講演資料 2015.12.12.
「淡路島の弥生時代と山間地集落 五斗長垣内遺跡と舟木遺跡」
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/iron13/1702funakiR3awajiregime.pdf>
 5. 弥生後期から卑弥呼の時代へ ベールを脱いだ「弥生のIron Road 和鉄の道」
淡路島 五斗長垣内遺跡の謎 シンポ 2010.11.21. 聴講 して
■ HTML : <http://www.infokkna.com/ironroad/2010htm/iron6/1012gossa00.htm>
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2010htm/2010iron/10iron14.pdf>
 6. 弥生時代から卑弥呼の邪馬台国・大和初期王権へ 国家形成の時代を動かした「鉄」
2010 年秋 関西各地で開催された特別展とそのシンポジウム & 連続講演会 聴講まとめ
■ HTML : <http://www.infokkna.com/ironroad/2010htm/iron6/1012hmko00.htm>
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2010htm/2010iron/10iron13.pdf>
 7. 淡路島 松帆銅鐸は出雲と同じ鋳型の兄弟銅鐸 国生神話の出雲・淡路は強い結びつき 2016.10.14..
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2016htm/2016iron/16iron14.pdf>
 8. 「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で 大量の埋納銅鐸出土【1】 2015.5.20.
大和の進出による新旧勢力交代による 国づくりの始まりを示すのか?
国譲り神話の出雲の大量の埋納銅鐸出土(加茂岩倉・荒神谷遺跡)とそっくり
■ HTML : <http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/1506doutaku00.htm>
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/2015iron/15iron10.pdf>
 9. 「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で大量の埋納銅鐸出土【2】 2015.7.1
南淡路でみつかった埋納銅鐸 松帆銅鐸 (弥生時代前期末～中期前半)
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/2015iron/15iron11.pdf>
 10. 近畿 弥生時代後期 淡路島に西日本最大級の鍛冶工房村が現れた時代の 2・3 世紀 2011.3.5.
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/11iron01.pdf>
 11. 南北市糴(してき) 朝鮮半島と倭を結ぶ「和鉄の道」 2011.9.1.
魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄との交易品は何か・・・
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/11iron01.pdf>
- 番外 1. 淡路・出雲・高千穂 三大神話の郷に伝わる 神楽の競演
【スライド動画】淡路島伊弉諾神宮 三大神話 神楽祭 2011.9.23.
■ HTML : <http://www.infokkna.com/ironroad/2011htm/iron7/1110awaji00.htm>
- 番外 2. 弥生の高地性集落【4】 弥生の高地性集落に「弥生の戦」・「日本人のルーツ」を探して
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/6iron14.pdf>

◆ 新聞記事 & インターネット 参考資料 ◆

【PDF 資料】

1. インターネット検索 & Iron Road 資料整理
「国生み淡路島の実像 -津名丘陵山間地集落群の中心集落 舟木遺跡 概要-」 2018.8.25.
◎ 淡路島北部 瀬戸内海を見晴らす古代の海人の郷 淡路市野島
◎ 畿内に先駆けて鉄器文化を取り入れ、鉄器加工や製塩など生産工房群を展開した
山間地集落群の中心 舟木遺跡
■ PDF : <http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/iron14/1809awaji%20funakiwebkensaku.pdf>
2. 平成 28 年度舟木遺跡の発掘調査成果について 淡路市教育委員会(資料アレンジ整理) 2018.1.24.
■ PDF : <http://www.hyogo-c.ed.jp/~board-bo/kisya28/2901/290125funaki.pdf>
3. 平成 29 年度 舟木遺跡の発掘調査成果について 淡路市教育委員会 2018.3.25.
■ PDF : https://www.city.awaji.lg.jp/uploaded/life/22931_51066_misc.pdf
4. 広報淡路 2018 年 5 月号 近畿初の鉄製ヤスが出土 2018.5.5.
■ PDF : <https://www.city.awaji.lg.jp/uploaded/attachment/20384.PDF>

【淡路島 舟木遺跡・松帆銅鐸 関係新聞報道記事 & インターネット検索収集】

1. 2018. 3. 23. 神戸新聞掲載記事 弥生期の鉄製ヤス出土
2. 2017. 1. 26. 神戸新聞掲載記事 淡路 弥生期 鉄器拠点 & 鉄器の交易なりわいか ほか
3. 神戸っ子 2016年3月号 掲載記事 舟木遺跡
4. 『神戸・兵庫の郷土史』Web 研究館 淡路島の大規模鉄器生産基地をうかがわせる「舟木遺跡」
<http://kdskenkyu.saloon.jp/tale70fun.htm>
5. 淡路市教育委員会 2017. 1. 24.
淡路市国生みプロジェクト成果発表 平成 28 年度 舟木遺跡の発掘発掘調査成果について
6. 淡路市教育委員会 2018. 3. 15.
平成 29 年度 淡路市国生みプロジェクト 舟木遺跡発掘調査成果報告会資料
7. 2018. 3 3 神戸新聞NEXT 淡路で古代史シンポ 海人や国生み神話に新視点
海人や国生み神話をめぐるシンポジウム「淡路島古代史の魅力を探る」より
<https://www.kobe-np.co.jp/news/sougou/201803/0011034677.shtml>
8. 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み～
淡路市教育委員会 社会教育課長 伊藤宏幸
http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/pdf/nihon_isan30.pdf
9. 貴船神社遺跡 (緑の道しるべ大川公園) & 野島の海人
淡路島日本遺産 貴船神社遺跡 <http://kuniyumi-awaji.jp/heritage/16kifune/> ほか
10. 宮本常一「海に生きる人々」 1964. 8
11. 日本書紀などに記された淡路島の海人
「大和国家の成立～神武東征伝承～」 <https://ameblo.jp/taishi6764/entry-11977217634.html>
2018. 3 3 神戸新聞NEXT 淡路で古代史シンポ 海人や国生み神話に新視点
海人や国生み神話をめぐるシンポジウム「淡路島古代史の魅力を探る」より
<https://www.kobe-np.co.jp/news/sougou/201803/0011034677.shtml>

◆ Web 収蔵 File 和鉄の道・Iron Road 津名丘陵の山間地集落群の中心【舟木遺跡】現地探訪

<http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/iron14/1809awaji%20funaki00.htm>

◎ mp4 スライド動画【8:25・41MB】

<http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/iron14/1809awaji%20funaki.mp4>

◎ スライド原図 Photo Album【129P・18MB】

<http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/iron14/1809awaji%20funaki%20photo.pdf>